



やくも通信

第3号

令和5年5月23日

守口市立八雲小学校

発行者 東 朝美



5年生林間学舎 滋賀県マキノ方面へ



5月18日(木)

お家の方や先生たちに見守られていよいよ林間学舎のスタートです。



琵琶湖博物館では、琵琶湖の生き物や自然について一生懸命にメモを取る姿が見られました。



マキノ高原に着くと、早速魚つかみをしました。夢中になって魚を探して、つかまえていました。



メタセコイヤの並木道で記念撮影をしました。

観光に来られている人も多い中、すばやく道路に並んでポーズ！

思い出に残る写真が撮れました。



大きな輪になって、キャンプファイヤーです。

思いっきり声を出して歌って、踊って、みんなの最高の笑顔が見られました。



5月19日(金)

朝早くに起床して、部屋の片づけや荷物整理をしました。

朝食の時には、ご飯をおかわりして、しっかりと食べていました。



民宿「白鳥」の方が米作りや農業機械について教えてくださいました。

夕食と朝食でいただいたお米は、「白鳥」の方が作られたものです。

本当においしいご飯でした。



雨のため、室内でポイントラリーをしました。

係の人が準備したミッションやクイズに、グループで協力して挑戦しました。



昼食は、自分たちで作ります。

蒔で炊いたご飯やカレーはとてもおいしくて、大きな鍋があっという間に空っぽになっていました。



閉舎式では、素晴らしい体験をサポートしてくださった「白鳥」の方々に感謝の気持ちを伝えました。



自然の中での1泊2日を通して、いろいろな人とのかわりがたくさんありました。クラスのみんなと楽しい林間にしようと、お互いに声をかけ合ったり、助け合ったりして、目標を達成することができました。

お世話になった方々へ気持ちの良い挨拶ができ、周りのことに気が付いて行動できる5年生の今後の活躍が楽しみです。保護者の皆様にはご理解ご協力いただきありがとうございました。